

☆。.:*:.'。★。.:*:.'。☆。.:*:.'。★。☆。.:*:.'。☆。.:*:.'。
☆。.:*:.'。☆。.:*:.'。★。☆。.:*:.'。☆。.:*:.'。★。.:*:.'。

《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第246号(令和7年8月1日)

。★。.:*:.'。☆。.:*:.'。★。☆。.:*:.'。☆。.:*:.'。★。.:*:.'。
☆。.:*:.'。★。.:*:.'。☆。.:*:.'。★。☆。.:*:.'。☆。.:*:.'。

《コンテンツ》

◇産業保健研修会について

◇いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置
3. 「さんぽセンターWebひろば」
4. 令和7年度における団体経由産業保健活動推進助成金は、予算上限に達したため令和7年7月17日を以て交付申請の受付を終了しました。
5. 第18回じん肺診断技術研修のご案内

◇主な行政・関連機関等の動き

【熊本労働局】

1. 過去に製造販売されていた製品の一部に石綿の含有が確認された事案について（注意喚起）
2. カスタマーハラスメント及び求職者等に対するセクシャルハラスメント対策が事業主の義務となります！
3. 工作物の事前調査における調査者制度等について
4. 「働き方改革」等関連資料（7月分）について

【熊本県医師会】

1. 産業医リフレッシュ研修会（8・9月分）のご案内

【日本ボイラ協会熊本支部】

1. 工作物石綿事前調査者講習のご案内（令和7年度）

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「石綿関連疾患診断技術研修（基礎・読影研修）」について

◇コラム「認知症予防は、まず台所から」

◇編集後記



産業保健研修会について

随時更新しておりますので、最新の情報は、ホームページをご確認ください。

オンライン研修及び産業医研修を追加しました。
<https://kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

～．．．～．．．～

(※日本医師会認定の単位付与研修ではありません。)



講 師：熊本労働局 健康安全課

熊本における労働衛生の現状を中心に、最近の衛生関係の法令・制度改正などを、事業主、産業保健スタッフ等向けに説明します。

—安全配慮義務を中心に—

講 師：馬場啓

コンプライアンスを請け負う事業者は、労働者の健康と安全を確保し、業務遂行に支障をきたさないよう努めるべきである。また、労働者の権利を侵害しないよう努めるべきである。労働者の健康と安全を確保し、業務遂行に支障をきたさないよう努めるべきである。また、労働者の権利を侵害しないよう努めるべきである。

講 師：倉岡綾子

日々のストレスに早く気づき、自分を大切にするコツを学びます。
心も体も元気に過ごすためのセルフケア研修です。

講師：加藤貴彦

少子高齢化が加速している日本では高年齢就業者が増大しつつある。このような状況を鑑み、国は人生100年時代を見据えた経済・社会システムを実現したいと考えている。本研修会ではその構築に必要な産業保健のしくみについて紹介したい。

講 師：城由香子

作業環境測定士の職務についてのご説明と、事業所の皆さまが直面されている労働衛生管理の問題点を、測定士ならではの視点でご紹介します。

講 師：森田裕子

アサーション技法を身につけ、お互いを認め合いながらも、さわやかな自己表現をすることで、風通しの良い良好な人間関係を築きます。



＜＜産業医研修＞＞研修一覧でハートマークの記載がある研修です。
(※日本医師会認定の生涯研修単位付与研修です)

～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～

令和7年4月より、日本医師会認定産業医・健康スポーツ医の新規・更新申請手続き及び単位の管理等については、「医師会会員情報管理システム（MAMIS（マミス）」）で行われることとなります。

令和7年度4月以降に開催される産業医研修会につきましては、産業医単位取得のためには、MAMIS上でのマイページ登録が必須となります。

マイページ登録がお済みでない状態で研修会を受講された場合、取得した単位がMAMISに登録されません。また、単位シール、修了証、受講確認書等の配付は認められておりません。

また、MAMISでの単位付与手続きのため、お申込み時に受講者の「漢字氏名」、「フリガナ」、「生年月日（西暦）」、「性別」、「医籍登録番号」を入力していただくこととなりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

MAMISにつきましては、以下リンク先をご参照ください。
<https://www.sangyo-doctors.gr.jp/Notice/Details/9025>



～ 8・9月の研修予定～

※産業医研修について、原則研修開催日の1か月前から参加お申込みを受付いたします。

日 時：8月19日（火）14:00～16:00
研修テーマ：うつ病、うつ状態の職場復帰【専門2単位】
講 師：宮本憲司朗

うつ病と適応障害うつ状態を理解し、職場復帰の支援そして復帰のゴールを考える。

日 時：8月22日（金）14:00～18:00
会 場：熊本県医師会館3階 研修室2

研修テーマ：令和7年度石綿関連疾患診断技術研修

【生涯：専門2単位】

【生涯：実地2単位】

講 師：1）横浜労災病院 アスベスト疾患ブロックセンター長
小澤 聡子 氏
2）川崎医科大学総合医療センター 放射線科 教授
加藤 勝也 氏

吸器系の疾患を取り扱う医師等を対象に、石綿関連疾患に関する胸部画像についての読影診断技術の向上を図るため、当該疾患の基礎的及び専門的な研修を開催します。

日 時：9月26日（金）18:30～20:30
研修テーマ：ストレスチェック制度における高ストレス者の面接指導【実地2単位】
講 師：吉野俊美

ストレスチェック制度における産業医の役割のうち、高ストレス者の面接指導を中心に解説します。提示した事例についてどのような対応・指導をするか、参加者同士で意見交換し、面接指導結果報告書を作成します。



いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内

地域窓口（地域産業保健センター）は、労働者数50人未満の小規模事業場の事業者や労働者に対して、次の事業を原則として無料で提供しています。

※地域産業保健センターをご利用できない場合は、本社・支店等の産業医お近くの医療機関、健診機関、当センターホームページに掲載している産業医の先生方にご相談し、ご協力が得られないかご確認ください。

- (1) 労働者の健康管理（メンタルヘルスを含む）に係る相談
- (2) 健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- (3) ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導
- (4) 個別訪問による産業保健指導の実施
- (5) その他 労働者の健康管理や産業保健に関するご相談を受け付けています。

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
- ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
- ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
- ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
- ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
- ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」

～令和7年トカラ列島近海を震源とする地震により被災された方からの相談の受付を始めました～

労働者健康安全機構では、自然災害又は大規模な事故等により被災された方々（事業者、労働者及びその家族等）に対するメンタルヘルス及び健康に関する相談に応じるため、相談ダイヤルを設置しています。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250714100058.html>

3. 「さんぽセンターWebひろば」

皆藤愛子さんが、「さんぽセンター」の取組についてご案内しております。

<https://www.johas.go.jp/Portals/0/sanpocenter/webhiroba.html>

4. 令和7年度における団体経由産業保健活動推進助成金は、予算

上限に達したため令和7年7月17日を以て交付申請の受付を終了しました。

(令和7年7月17日公表)

令和7年度における団体経由産業保健活動推進助成金は、予算上限に達したため令和7年7月17日を以て交付申請の受付を終了しました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250717144414.html>

5. 第18回じん肺診断技術研修のご案内

独立行政法人労働者健康安全機構では、じん肺健康診断に従事する医師及びじん肺審査医を対象とした「第18回じん肺診断技術研修」を開催いたします。

本研修を全て受講しますと、日本医師会認定産業医制度に係る認定単位9.5単位（生涯研修単位のみ）のほかに、日本職業・災害医学会が認定する労災補償指導医制度の認定単位2単位（選択単位 業務上疾病の労災補償）が取得できます。

- ・開催日時 令和7年11月27日(木)から28日(金)までの2日間
- ・開催場所 独立行政法人労働者健康安全機構本部1階 大会議室
所在地 〒211-0021 神奈川県川崎市中区木月住吉町1番1号
TEL 044-431-8641
(問合せ先：勤労者医療課)
- ・研修日程 「第18回じん肺診断技術研修日程表」のとおり
- ・募集人数 40名
- ・受講資格 じん肺健康診断等に携わる医師
- ・受講料 50,000円

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250711092400.html>

◇ 主な行政・関連機関等の動き

【熊本労働局】

1. 過去に製造販売されていた製品の一部に石綿の含有が確認された事案について（注意喚起）

建築物、工作物及び船舶（以下「建築物等」という。）の解体又は改修の作業については、石綿障害予防規則（平成17年厚生労働省令第21号。以下「石綿測」という。）等に基づき、事業者には石綿ばく露防止のための措置が義務付けられており、事前調査において石綿含有の有無を確認し、必要なばく露防止対策を講じる必要があります。

今般、別添のとおり、過去に製造販売された製品の一部（製品に使用されている耐火接着剤）に石綿が含まれている事案が判明しましたので、建築物等の解体又は改修の作業において、事前調査等で当該製品が使用されている場合には、石綿測等に基づく措置を確実に講じること等、お願いいたします。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250725172338.html>

2. カスタマーハラスメント及び求職者等に対するセクシャルハラスメント対策が事業主の義務となります！

令和7年6月11日に労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律等の一部を改正する法律（令和7年法律第63号）

が公布されました。

本改正により、カスタマーハラスメントや求職者等に対するセクシャルハラスメント（いわゆる「就活セクハラ」）の防止措置が事業主の義務となります。（公布の日から起算して1年6月以内に政令で定める日施行）。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250714101132.html>

3. 工作物の事前調査における調査者制度等について

石綿の暴露等の防止については、関係法令に基づき、建築物又は工作物等の解体又は改修の作業を行うときは、あらかじめ石綿の使用の有無を調査（以下、「事前調査」という。）することが事業者には義務付けられています。

こうした中、石綿障害予防規則の一部を改正する省令（令和5年厚生労働省令第2号）、大気汚染防止法施行規則の一部を改正する省令（令和5年環境省令第10号）等の施行により、一部の工作物について、令和8年1月1日以降着工の工事から、工作物石綿事前調査者等に事前調査を行わせることが事業者には義務付けられます。

これに伴い、関係事業者においては、工作物の事前調査の的確な実施に向けて、工作物石綿事前調査者の確保・育成等、計画的な準備が必要となります。

また、一定規模以上の建築物及び工作物の工事については、関係法令に基づき、労働基準監督署及び都道府県等に事前調査結果を報告することが事業者には義務付けられており、引き続き同報告を徹底していただく必要があります。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250710131703.html>

4. 「働き方改革」等関連資料（7月分）について

7月の「働き方改革」等労働行政に係る資料が、熊本労働局のホームページに掲載されました。

1. 労働施策総合推進法等の改正概要

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250714102012.html>

【熊本県医師会】

1. 産業医リフレッシュ研修会（8・9月）のご案内

熊本県医師会では、産業医の認定を希望する医師の基礎研修と認定産業医の生涯研修として、産業医リフレッシュ研修会を下記のとおり開催いたします。

※8月分

1. 日時：令和7年8月19日（火）午後7時～9時
2. 場所：熊本県医師会館2階「大ホール」
熊本市中央区花畑町1番13号 TEL（096）354-3838
3. 受講料：無料
（但し、熊本県医師会会員外は2,000円を当日徴収いたします）
4. 研修・講師：
テーマ：「ヒューマンエラー」について
（取得CC）7（医療の質と安全）2単位
公益社団法人熊本県総合保健センター 所長
熊本大学 名誉教授
熊本産業保健総合支援センター 産業保健相談員 加藤貴彦 先生

※9月分

1. 日時：令和7年9月2日（火）午後7時～9時
2. 場所：熊本県医師会館2階「大ホール」
熊本市中央区花畑町1番13号 TEL（096）354-3838
3. 受講料：無料
（但し、熊本県医師会会員外は2,000円を当日徴収いたします）

4. 研修・講師：

テーマ：「Q&A形式で語るメンタルヘルス問題への法的処方箋」
(取得CC) 6 (医療制度と法律) 2単位
近畿大学法学部 教授 三柴丈典 先生

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250702092312.html>

【日本ボイラ協会熊本支部】

1. 工作物石綿事前調査者講習のご案内（令和7年度）

建築物、工作物、船舶の解体又は改修工事については、規模や請負金額に関わらず、工事対象となるすべての部材等に石綿が含まれていないか工事の前に調査を行う義務があります。（さらに、一定の規模・請負金額の工事にあつては、労働基準監督署への報告が必要となります。）

これまでは建築物等について、建築物石綿含有建材調査者の講習を修了し試験に合格した者にその調査を行わせることが義務付けられていますが、以下の特定工作物等については、2026年1月1日から「工作物石綿事前調査者」の講習修了者にその調査を行わせることが必要となります。

事前調査結果等の報告対象（特定工作物等）

- ・ 炉設備（反応槽、加熱炉、ボイラー・圧力容器、焼却設備）
- ・ 電気設備（発電設備、配電設備、変動設備、送電設備）
- ・ 配管及び貯蔵設備

日本ボイラ協会熊本支部では、工作物石綿事前調査者講習を実施します。各講習会は、定員20名となりますので、お早めにお申し込みください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250715082605.html>



労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「石綿関連疾患診断技術研修（基礎・読影研修）」

石綿（アスベスト）は、かつて建設資材や自動車部品などに利用されてきましたが、石綿繊維を吸入すると肺がんや中皮腫など石綿関連疾患発症の原因となるため、現在は製造・使用等が禁止されています。

石綿関連疾患の診断及び石綿ばく露所見の判定にはエックス線写真の読影等が必要となりますが、その判断が難しい事例が多く、医学的な知識・経験に加え、石綿ばく露等についての知識も必要となります。

当機構では、呼吸器系の疾患を取り扱う医師や産業医などの医療関係者を対象に、石綿関連疾患の診断技術の向上及び労災補償制度の周知を図るため、最新の医学的知見や診断技術を踏まえた石綿関連疾患の診断方法、石綿ばく露の所見に関する読影方法及び労災補償制度の取扱い等についての研修を実施しています。

今年度の研修日程・内容は、「労災疾病等医学研究普及サイト」（<https://www.research.johas.go.jp/asbestokenshu/>）に掲載していますのでご覧ください

（本研修は日本医師会認定産業医の単位取得対象です）。

また、申込み方法のお問い合わせは、参加を希望される開催地に所在する産業保健総合支援センターまでお願いいたします。

産業保健総合支援センター一覧（<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>）

※熊本では、8月22日（金）に開催いたします。

上の「産業保健研修会について」＜産業医研修＞8・9月の研修

予定」をご覧ください。

◆ コラム「認知症予防は、まず台所から」

最近、物忘れや人の名前を忘れることが多くなりました。
認知症予防には運動や脳トレが効果があると言われていますが、
それを続けるにはかなりの努力が必要です。
(恥ずかしながら私は継続できていません。)

しかし「料理」は普段の暮らしの中でも、気軽に脳を鍛えることができると言われています。私は今まで、あまり料理をしたことがなかったのですが、妻の入院がきっかけで頻繁に料理をすることになりました。料理はまず、献立を決めます。焼いたり、蒸したりなどの調理法もあります。もちろん味付けや、健康のため栄養バランスを配慮することも必要です。料理というと面倒くさいというイメージでしたが、簡単レシピなるものがあり、それがまた簡単でおいしい。新鮮な食材をいただくこともあり、食材に合わせてレシピの幅も広がり、味も全然違ったりします。

そして、料理に合った切り方、洗いが少なくなる手順を頭で組み立てながら作っていきます。煮詰めながら、その間に洗いをする等、短時間で同時に作業を進行させていきます。

料理では、体を使いながら（材料を切りながら）、ほかのタスクをする（頭を使う）という複数のタスクを同時に行いますが、これをデュアルタスクといい、前頭前野を活性化することが脳科学の研究でわかっています。まさしく料理は、デュアルタスクの連続です。

さらに、子供からもおいしいと褒められたりすると、調子乗ってどんどん作ったりと自分は料理が上手なのではと勘違いしてしまいます。こうやってすっかり、私はのせられてしまい妻が元気になっても料理担当になることが多くなっている今日この頃です。

熊本産業保健総合支援センター 職員

◇——
編集後記

毎日とろけるような暑さが続いています、皆さま、無事に“溶けずに”お過ごしでしょうか？
冷房の効いた室内から一步外に出ると、「これはもうグリルでは…」と思ってしまうほど、照りつける日差しに“照り焼き”にされそうな今日この頃です。

さて、今回のメールマガジンでは石綿（アスベスト）に関する研修や注意喚起について取り上げています。

「昔の話」と思われがちですが、今でも現場では“見えないリスク”として存在しています。特に、解体・改修工事に関わる業務では、作業前の事前調査や適切な防じん対策が欠かせません。

暑さに気を取られがちなのこの季節こそ、作業環境面や保護具の適切な着用など基本に立ち返って安全管理を再確認したいものです。

美味しく食事を食べて健やかで、涼やかにこの夏を過ごしていきましょう。

[illegible]

